



河小だより



四日市市立河原田小学校
学校通信 第27号
令和5年10月13日(金)
文責 校長 鳥居 純樹

10月に入り、朝夕涼しい風が通るようになり、子どもたちの服装も半そでから長袖や上着を着て温度調節をしている子が多くなりました。

10月9日(月)はスポーツの日で祝日でした。「スポーツの日」は、令和2年までは、「体育の日」と定められていて、平成12年までは、昭和39年に行われた東京オリンピックの開会式を記念して10月10日が祝日となっていました。平成12年からは10月第2月曜日が祝日となり、今に続いています。

W杯やアジア大会などテレビでもスポーツの中継が行われていて様々なスポーツへの関心も高まっています。スポーツの日は、健康で活力のある社会の実現を願っている祝日でもあります。学校体育はもちろん、生涯スポーツの視点で人それぞれ個々に応じたスポーツを楽しむことが大切です。スポーツの秋と言われるように体を動かすのにいい季節となっています。運動することで脳を活性化するとともにストレスも吹き飛ばせるようにご家族いっしょに体を動かしてみたいはいかがでしょうか。

特別支援学級連合運動会

10月4日(水)四日市ドームで開催された三泗地区小中学校特別支援学級連合運動会になかよし学級の子どもたちが参加しました。6年生は、開会式で全児童生徒を代表して、ライオンズクラブからいただいた参加賞を代表でいただきました。



四日市ドームの中で徒競走や借り物競争、障害物走、大玉転がし、玉入れなど様々な種目に参加しました。それぞれ一人一人が自分の力を出し切って参加した種目を楽しむ姿が見られました。昨年度卒業した先輩の姿を見つけ、手を振るなど、他の学校の人とも交流する機会となりました。

昨年度は四日市総合体育館を会場として行われました。きれいな会場でしたが、子どもたちの運動量としては、十分ではなかったため、広い会場で子どもたちの運動することで、子どもたちの満足度も高まったように感じました。

保護者の皆さまには、四日市ドームまで送迎していただき、また最後までご観覧いただき、ありがとうございました。



三泗陸上記録会

10月11日(水)6年生が三泗陸上記録会に参加しました。三泗地区の6年生が中央緑地陸上競技場で100m走、400mリレー、走り幅跳び、ボール投げの4種目で記録を競い合います。

選手は合計24名が出場します。本校は全員がバスで会場に行き、選手以外の子どもたちもスタッフとして各競技がスムーズに運営できるように競技役員さんの指示に従って仕事をしました。

11日(水)の当日を迎えるまで、短い時間ではありましたが、10回程度の練習を計画して、全職員で子どもたちが当日全力を出し切れるように指導してきました。また選手以外の子どもたちもスタッフとして練習の手伝いをしてくれ、学年全体で選手を支えている様子が見られ、うれしく思いました。

11日(水)は秋晴れの下、午後の部に参加しました。子どもたちにとって本格的な競技場での種目参加は貴重な経験となります。選手は、緊張しながらも自分のもてる力を出し切ることができました。運営スタッフとして参加した子どもたちも、運営の先生方から言われた指示をしっかりと守り、一生懸命自分の役割を果たすことができました。6年生一人一人が選手として、運営スタッフとして自分の役割を果たせた6年生の姿はとても素敵な姿でした。競技中の仲間を応援する姿も選手の大きな力となりました。入賞は果たせませんでしたでしたが、入賞以上に子どもたちの充実した姿、みんなのために働く姿が価値あるものであると思います。

6年生の皆さん、次は三泗音楽会で6年生の心を一つにして素敵なハーモニーを響かせてくれることを期待しています。



マラソン記録会について

昨年度11月上旬のフリー参観に合わせて行ったマラソン記録会を12月18日(月)に行います。昨年度は、運動会終了後から持久走での取り組みを始めました。今年度は、子どもたちの体力向上に向けて朝のかけ足や体育の時間での取り組みを充実させるためにも取り組みを昨年度よりも遅くすることになりました。学校教育ビジョン重点2【こころとからだの健全な育成】で、「体力・運動能力の向上」として、体育の時間を中心に取り組んでいくことで、子どもたちの体力とともに目標に向かって最後まであきらめない姿を育成していきたいと考えています。ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、マラソン記録会については、フリー参観案内とともに概要を配付(10月10日文書)しましたので、ご確認ください。